

在留邦人、旅行者の皆様へ

平成26年12月22日  
在サンクトペテルブルク日本国総領事館

安全上のお知らせ  
(犯罪の発生に関する注意喚起)

1 公共交通機関におけるスリ被害の多発

本年中、現在までのところ、サンクトペテルブルク市内で邦人が被害となる強盗・窃盗事案は36件報告されましたが、うち半数の13件が、公共交通機関（地下鉄、バス等）利用時のスリ被害でした。

以前は旅行者が被害に遭うケースがほとんどでしたが、最近では在留邦人被害が増加しています。

やむを得ず公共交通機関を利用する際は、慣れによる油断を払拭し、スリ被害に遭う可能性が極めて高いことを認識した上で

- ・ 不要な金品、カードは携帯しない。
- ・ 金品を分散して所持する。
- ・ 緊張感を持って、周囲の状況に注意する。

など、犯罪被害にあわないよう、また、犯罪に遭った際は被害を最小限に止める工夫をお願いします。

2 年末年始における注意事項

昨年の年末年始には、パスポートが盗まれる事件が立て続けに発生しました。

パスポートを紛失した場合は、再発行やビザの再申請に多大な労力を要するとともに、予定どおり出国することができない等大きな不利益を被ることとなります。

在留邦人、旅行者の皆様にはパスポートの確実な管理（普段はコピーを携帯する、携帯する際は財布等と同じ場所に入れて持ち歩かない等）をお願いします。

また、年末年始は飲酒の機会が増え、路上における泥酔者の徘徊、若者や移民間の衝突など各種トラブルの発生が懸念されますので、これら事件に巻き込まれないよう十分注意して下さい。

以上